

2018-10-1
No.1030 250円

思想運動

活動家集団 思想運動

発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区
本郷3の29の10 飯島ビル1階 ☎03-3818-
6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235
小川町企画・関西連絡先 ☎080-4700-6461
HP <http://www.shiso-undo.jp/>
購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)



「戦争への道を突き進む安倍内閣はいますぐ退陣を！」
(戦争法からまる3年、安倍9条改憲NO！ 沖縄・辺野古新基地建設阻止！ 9・19日比谷野音集会)
九月十九日、東京・日比谷野外音楽堂。撮影：Shinya

玉城デニー氏の沖縄知事当選を共に喜ぶ！

翁長雄志氏の死去を受けて、第二回沖縄県知事選挙が九月三十日に行なわれた。結果は、反基地の流れを汲む玉城デニー氏が八万票の大差をつけて当選した。わたしたちはこの勝利を心から歓迎する。同時に、平和と基地のない沖縄を求める民意を圧殺しようとした安倍政権に、断固抗議する。

【編集部】

排外主義と自家撞着の「安倍外交」

日ロ・日朝・日米外交の破綻

日ロ平和条約をめぐるプーチン発言

第四回東方経済フォーラムが、ロシアの極東ウラジオストクにおいて、九月十二日から十三日にかけて開催された。

日本のメディアが注目したのは、全体会議において、ロシア・中国・日本・韓国・モンゴルなどの指導者すべてが演壇に立ち、質疑応答が行なわれたなかでのプーチンの発言と安倍の反応であった。プーチンは「そこでわたしたちも次のようなアイデアを思いつきました。平和条約を結ぶことはありませんか。今すぐではなく、年末までに。一切の前提条件を設けず」と発言したのだ。それに対し安倍が反論せず受け流したことをメディアは「領土問題の解決なくして平和条約の締結なし」という日本政府の従来からの主張の放棄につながる、といっせいに問題視した。

安倍政権は、千島列島の全面返還要求を実現するために、まず従来からの「領土問題の解決なくして平和条約の締結なし」という主張、「北方領土固有の領土」論から「新ししいアプローチ」と称して共同経済活動を通じての問題解決をめざしていた。しかし、その中身は、羊頭を懸けて肉を売る類のものだ。安倍らには、ロシアが南千島四島の返還に同意すれば、ロシアは大きな支援を享受できるのだから、結局はその方向に動くであろう、との読みがあったにちがいない。しかし、今回のプーチン発言は、「二

日ロ平和条約をめぐるとして結ばれた条約などを根拠にしている。しかし、この返還論は、フアシム対反フアシムという性格をもって、戦われた第二次世界大戦の帰きとして千島列島の帰属が決定されたことを全面的に否定する反動的な論だ。これらの地域との連邦への編入は、日本軍国主義の復活を阻止するための最重要な保障措置であり、反フアシム勢力全体の共通の意志であった。

しかし戦後、米国のソ連を封じ込め政策の展開によって、「北方領土」問題はその道具として利用されてきた。主として北海道の根室、歯舞の元住民を中心にして起こった領土返還運動は、米ソ間の厳しい対峙のなかで日米支配層の支援を受けて発展・推進されてきたのである。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

日ソ中立条約はなぜ破棄されたか

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

一九四五年一月、クリミア半島のヤルタにおいて米英ソ三国の戦後処理をめぐるといって対日参戦が要求された。協定ではドイツの降伏後、八月二十八日から九月五日までの間に北方四島のすべてを占領した。(中略)ソ連は一九四六年に四島を一方的に自国領に「編入」、一九四九年までにすべての日本人を強制退去させた。それ以降、今日に至るまでソ連(ロシア)による不法占拠が続いています。

安倍外交の破綻

第三次安倍政権の前には、改憲、天皇代替わり、参院選、消費税(10%)増税等々、課題を、われわれに問っている。

【達坂秀人】